

# Windows 11 の対象オペレーティング システムの要件

この簡易ガイドは、すべてのマイクロソフト ライセンス プログラムに適用されます。

## 目次

概要 .....	1
詳細 .....	2
対象オペレーティング システム: Windows をローカルで使用する場合 .....	2
Per User ライセンスおよび Virtual Desktop Access (VDA) Per Device/User ライセンスの対象オペレーティング システム .....	2
Per Device ライセンスの対象オペレーティング システム (Virtual Desktop Access ライセンスは除く) .....	3
対象オペレーティング システム: Windows を仮想化する場合 .....	4
よく寄せられる質問 .....	4

## 概要

このライセンス簡易ガイドでは、コマーシャル ライセンス プログラムを通じて購入した Windows 11 アップグレード ライセンスの対象オペレーティング システムのライセンス要件について説明します。コマーシャル ライセンス プログラムを通じて入手可能な Windows 11 アップグレード ライセンスには以下が含まれます。

- Windows 11 Pro
- Windows 11 Enterprise E3/E5/per device
- Windows 11 Education A3/A5/E3/E5
- Windows VDA per device
- Windows VDA E3/E5

## 詳細

### 対象オペレーティング システム: Windows をローカルで使用する場合

マイクロソフト コマーシャル ライセンス プログラムを通じて入手する Windows 11 ライセンスは、アップグレード ライセンスです。マイクロソフト コマーシャル ライセンス プログラムを通じて、デスクトップ PC 用 Windows オペレーティング システムのフル ライセンスを入手することはできません。デバイスが Windows 11 アップグレード ライセンスの対象となるには、まず対象オペレーティング システムのライセンスを取得し、そのデバイスにインストールしなければなりません。Windows オペレーティング システムのフル ライセンスは、OEM が新しい PC にプレインストールしたデスクトップ PC 用に入手できます。フル パッケージ製品 (FPP – 小売) ライセンスもデスクトップ PC デバイスに対象ライセンスとして割り当て、インストールすることができます。

コマーシャル ライセンス契約を通じて入手した Windows 11 アップグレード ライセンスは、次のいずれかの対象オペレーティング システムを実行するライセンスを取得したデバイスでのみ、インストールまたはライセンス認証が可能です。

### Per User ライセンスおよび Virtual Desktop Access (VDA) Per Device/User ライセンスの対象オペレーティング システム

対象オペレーティング システム	Enterprise Agreement、マイクロソフト製品/サービス契約、Select、Select Plus	Microsoft Cloud Agreement、Microsoft Customer Agreement
<b>Windows 10/11</b>		
Enterprise、IoT Enterprise、Pro、Pro for Workstations	●	●
Education、Home		● (Academic ライセンスのみ)
<b>Windows 8/8.11<sup>1</sup></b>		
Enterprise、Pro、Professional、Windows Embedded 8/8.1 Pro、Industry Pro	●	

<sup>1</sup> Windows 7 オペレーティング システムは延長セキュリティ更新プログラム (ESU) ライセンスの対象であり、デバイスがアクティブな ESU 対象期間中に対象オペレーティング システムとなります。Windows 7 Enterprise、Professional、Ultimate、Professional/Ultimate for Embedded Systems エディションの利用資格は、Windows 8 Pro エディションと同等です。

## Per Device ライセンスの対象オペレーティング システム (Virtual Desktop Access ライセンスは除く)

対象オペレーティング システム	新規の Enterprise Agreement (EA)/Open Value Company Wide (OV-OW) <sup>1</sup>	既存の Enterprise (EA)/Open Value Company Wide (OV-OW)	マイクロソフト製品/ サービス契約 (MPSA)/Select Plus/Open	Microsoft Cloud Agreement、 Microsoft Customer Agreement	Academic、 Charity
<b>Windows 10/11</b>					
Enterprise、Pro、 Pro for Workstations	●	●	●	●	●
Education、Home				●(Academic ライセ ンスのみ)	●
<b>Windows 8/8.1<sup>2</sup></b>					
Enterprise、Pro	●	●	●		●
Windows 8/8.1					●
<b>Apple</b>					
macOS <sup>3</sup>	●		●		●
<b>Windows Embedded オペレーティング システム</b>					
Windows 10/11 IoT Enterprise	●	●	●	●	●
Windows 2000 Professional for Embedded Systems	●		●		●
Windows XP Professional for Embedded Systems	●		●		●
Windows Vista Business/Ultimate for Embedded Systems	●		●		●
Windows 7 Professional/Ultim	●	●	●		●

対象オペレーティングシステム	新規の Enterprise Agreement (EA)/Open Value Company Wide (OV-OW) <sup>1</sup>	既存の Enterprise (EA)/Open Value Company Wide (OV-OW)	マイクロソフト製品/サービス契約 (MPSA)/Select Plus/Open	Microsoft Cloud Agreement、Microsoft Customer Agreement	Academic、Charity
ate for Embedded Systems					
Windows Embedded 8/8.1 Pro、Industry Pro	●	●	●		●

<sup>1</sup> 合併や買収を通じて取得した対象デバイスにも適用されます。

<sup>2</sup> Windows 7 オペレーティング システムは延長セキュリティ更新プログラム (ESU) ライセンスの対象であり、デバイスがアクティブな ESU 対象期間中に対象オペレーティング システムとなります。Windows 7 Enterprise、Professional、Ultimate エディションの利用資格は Windows 8 Pro エディションと同等です。Windows 7 Home Premium、Home Basic、Starter Edition の利用資格は Windows 8 エディションと同等です。

<sup>3</sup> macOS はデバイスの最初の販売前に正規の製造元によってプレインストールされている必要があります。

## 対象オペレーティング システム: Windows を仮想化する場合

リモート仮想化のためだけにライセンスを取得した場合、Windows VDA ライセンスは、ユーザーが対象オペレーティング システムを搭載したデバイスを所有していることを要求しません。ただし、Windows VDA ライセンスは、Windows をローカルで実行する (ローカルでの仮想化など) ために使用する場合は、対象オペレーティング システムを必要とします。コマーシャル ライセンス プログラムを通じて取得したその他の Windows 11 ライセンスでも、リモート仮想化シナリオであれば対象オペレーティング システムが必要になります。

Windows 11 の仮想化の詳細については、ライセンス簡易ガイド「[仮想デスクトップの Windows 11 ライセンス](#)」を参照してください。

## よく寄せられる質問

**Q1:** コマーシャル ライセンスをご利用のお客様は、オペレーティング システムがプレインストールされていない新しいデバイスを購入し、ボリューム ライセンスを通じて Windows オペレーティング システムのライセンスを取得することはできますか。

**A:** いいえ。新しい PC を購入する場合、OEM によって対象オペレーティング システムがプレインストールされているものでなければなりません。マイクロソフト コマーシャル ライセンス プログラムでは Windows 11 のフル ライセンスは取得できません。このプログラムでは Windows 11 のアップグレード ライセンスのみが提供されます。唯一の例外として、ユーザーのデバイスに対象オペレーティング システムが搭載されていない場合でも、Windows VDA ライセンスで仮想化環境の Windows 11 にリモート アクセスすることができます。

**Q2:** シナリオ: あるお客様は、Windows 10 Pro がプレインストールされたライセンス取得済みの古いデバイスを所有していて、そのデバイスをボリューム ライセンス プログラム経由で Windows 11 Pro Upgrade ライセンスを使用して Windows 11 Pro にアップグレードし

ました。このお客様がこのデバイスを慈善団体に寄付する場合、新たにインストールした Windows 11 Pro ソフトウェアをこのデバイスから削除して、そのライセンスを組織内の別のデバイスに移転することはできますか。

**A:** そのライセンスの有効なソフトウェア アシユアランスを保有している場合に限り、Windows 11 per device ライセンスを再割り当てすることができます。コマーシャル ライセンスで取得した Windows 11 per device ライセンスにソフトウェア アシユアランスがない場合は、そのライセンスを新しいデバイスに再割り当てすることはできません。

**Q3:** Windows VDA のライセンスを取得したデバイスは、ソフトウェアがデバイスのローカルにインストールされておらず、唯一の用途が Windows 11 の仮想化インスタンスへのリモート アクセスの場合、対象オペレーティング システムが必要になりますか。

**A:** いいえ。ソフトウェアがそのデバイスのローカルにインストールされていない場合、Windows VDA のライセンスを取得したデバイスには対象オペレーティング システムは必要ありません。

© 2021 Microsoft Corporation. All rights reserved.このドキュメントは情報提供のみを目的としています。明示または黙示にかかわらず、この内容に関してマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。この情報はライセンスを受けた製品を正しくご使用いただくためのガイドであり、お客様との契約ではありません。ボリューム ライセンス契約に基づきライセンスを受けた製品の使用については、当該契約に定める契約条件に規定されます。この情報と契約の間に齟齬がある場合は、契約の条項が優先されます。マイクロソフトの代理店を通じて取得するライセンスの価格は、代理店によって決定されます。